

## 富山小学校だより



No. 14

## すばらしい体験 米づくり活動



本年度も4月から、たくさんの方々のご指導とご尽力をいただき、下記の表のように『米づくり活動』の貴重な体験ができました。

感謝の気持ちでいっぱいです。

## ・ ・ これまでの米づくり活動 ・ ・

4月20日(金)	種もみまき
5月15日(火)	田植え
9月19日(水)	よりづくり
10月10日(水)	なだらづくり
10月12日(金)	稲刈り
11月7日(水)	脱穀

富山小学校最後の年度の「米づくり活動」を4月から、一つ一つに想いを込めて取り組んできました。学校だよりNo.2で「種もみまき」について、学校だよりNo.5で「田植え」について記載しておりますので、この二つの活動については写真のみで振り返りたいと思います。

## 【種もみまき】

## 【田植え】



今回の学校だよりでは、「よりづくり」の活動から紹介します。

なお、脱穀の後、精米までの作業を〇〇〇〇PTA会長さんと〇〇〇〇さんにお世話

になります。精米した米の一部はポン菓子にして、「米づくり活動」でお世話になった方やご高齢の方にお配りしたり、収穫祭で使用したりしたいと思います。

## 【よりづくり】

大谷強まちづくりセンター長さんが「わら」の準備をして下さり、講師として、〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんをお招きして、ご指導をいただきました。

子ども達は毎年の積み重ねで、学年が上になるにつれて上手になっています。子どもの時のこの経験は、大人になっても役に立つと思います。全校の子ども達で、「よりづくり」ができるというのは、富山小の特色ある教育活動であると思います。



## 【なだらづくり】

今年度も、〇〇〇まちづくりセンター長さんのご指導で、5年生6年生が「なだらづくり」をしました。子ども達は、協力しながら木や竹を運んだり、ひもを結んだり、楽しそうに活動していました。子ども達が竹にぶらさがってもびくともしない丈夫な「なだら」

が完成しました。



## 【稲刈り】

保護者の皆さん、ご家族の皆さんにお世話になり、収穫の喜びを味わいながら「稲刈り」をすることができました。富山小学校最後の稲刈りだと思いと、感慨深いものがありました。子ども達にとって、一生心に残るすばらしい思い出になったことと思います。

1年生2年生は、稲を運ぶ仕事を中心でしたが、終わりの頃になって、1年生2年生も6年生の子と一緒に稲刈りをすることができました。1年生にとって、富山小での最初で最後の稲刈りで、大変貴重な体験になったと思います。

刈った稲は、〇〇〇 PTA 会長さんに、軽トラックで学校まで運んでいただき、「なだら」に干していきました。この場所は校長室前の廊下からよく見えます。来校されたお客さんを玄関までお見送りをする時、この稲を見ていただきながら、本校の「米作り活動」についてのお話をよくしました。



## 【脱穀】

〇〇〇さんにお世話になり、5年生6年生の子ども達で脱穀をさせていただきました。

稲の束が機械によってあっという間に脱穀されるのを、間近で見たり体験することは大変迫力があります。子ども達はこの迫力を体で感じながら、一生懸命に働いていました。

6年生にとっては小学校での2回目の脱穀、5年生にとっては小学校での初めての脱穀でしたが、手際よく自分で考えながら動いている子ども達の姿を見て、感心しました。これまでの様々な体験学習の成果だと思いました。



私は、富山小学校に勤務をして4年目になります。4回目の「米づくり活動」を経験させてもらって、子ども達と一緒に収穫の喜びを味わえたこと、関係の皆様方から温かいご支援をいただいたこと、すばらしい思い出となりました。本当にありがとうございました。